

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年02月08日

計画の名称	5 鉄道駅へのアクセス向上と安全安心な歩行者・自転車の通行環境を目指したまちづくり（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	滋賀県,大津市,長浜市,守山市,彦根市												
計画の目標	<p>【大目標】鉄道駅へのアクセス性を向上させ、誰もが安心して通行できる人と環境にやさしい道路整備を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・超高齢社会の到来に備え、高齢者や子どもなど社会的弱者が安心して道路を通行できるようにするため、自転車・歩行者道の整備や道路拡幅等を進める。 ・緊急輸送路や避難路を整備することにより、都市災害発生時でも安全・安心に避難できる道路ネットワークを整備する。 ・交通結節点である鉄道駅へのアクセス道路を整備することにより、パークアンドライド機能の強化や鉄道からバス交通などへの乗換えの推進を行い、鉄道駅の利便性を向上させる。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	9,475	A	9,475	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	・自転車・歩行者道整備により歩行者・自転車が安心して通行できる空間を確保することやバイパス機能を有する路線の新設による自動車交通の分散化により、歩行者・自転車が当事者の交通事故を減少させる。 対象地域内（大津市、守山市、栗東市、東近江市、彦根市、長浜市）における交通事故のうち、当事者の種別が歩行者・自転車の発生件数を減少させる。	1056件	867件	744件
2	・道路整備に関するアンケートを実施し、普段利用している道路が安全であると感じている人の割合を増加させる。 道路の安全安心に関する市民アンケートの結果（普段利用している道路が安全であると感じている人の割合）を改善させる。	35%	36%	40%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	S街路	改築	(都) 本堅田衣川線	現道拡幅0.77 k m	大津市						2,500		-	
	A01-002	街路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	S街路	改築	(都) 片岡栗東線(宅屋・千代工区)	現道拡幅1.10 k m	栗東市							2,190	1.64	-
	A01-003	街路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	S街路	改築	(都) 片岡栗東線(千代・勝部工区)	現道拡幅0.55 k m	守山市							500	1.64	-
	A01-004	街路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	S街路	改築	(都) 近江八幡能登川線(能登川工区)	現道拡幅0.55 k m	東近江市							200		-
	A01-005	街路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	S街路	改築	(都) 近江八幡能登川線(伊庭・山路工区)	現道拡幅0.55 k m	東近江市							1,500		-
	A01-006	街路	一般	大津市	直接	大津市	S街路	改築	(都) 石山駅湖岸線(松原町工区)	現道拡幅0.21 k m	大津市							70		-
	A01-007	街路	一般	大津市	直接	大津市	S街路	改築	(都) 馬場皇子が丘線(北国町工区)	現道拡幅0.33 k m	大津市							180		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-008	街路	一般	長浜市	直接	長浜市	S街路	改築	(都) 豊公園長浜駅線	現道拡幅0.70 k m	長浜市						50	-	
	A01-009	街路	一般	長浜市	直接	長浜市	S街路	改築	(都) 地福寺神照線	現道拡幅0.53 k m	長浜市							50	-
	A01-010	街路	一般	守山市	直接	守山市	S街路	改築	(都) 勝部吉身線	道路新設1.00 k m	守山市							70	-
	A01-011	街路	一般	大津市	直接	大津市	S街路	改築	(都) 桜かや線	現道拡幅0.24 k m	大津市							120	-
	A01-012	街路	一般	守山市	直接	守山市	S街路	改築	(都) 大門野尻線(第2 -1工区)	道路新設0.40 k m	守山市							97	-
	A01-013	街路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	S街路	改築	(都) 原松原線	バイパス1.70 k m	彦根市							1,200	-
	A01-014	街路	一般	滋賀県	直接	滋賀県	S街路	改築	(都) 葛木竜法師線	バイパス0.76 k m	甲賀市							624	-
	A01-015	街路	一般	彦根市	直接	彦根市	区画	改築	(区) 彦根駅東地区(古沢安清線外)	区画整理17.7ha	彦根市							124	-

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 滋賀県公共事業評価監視委員会	事後評価の実施時期 令和3年1月20日
	公表の方法 滋賀県ホームページで公開
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	本事業の対象地域における交通事故のうち、当事者の種別が歩行者・自転車の交通事故件数について、目標値744件に対して、実績値633件であり、目標を達成した。 普段利用している道路が安全であると感じている人の割合に関する市民アンケートの結果について、目標値40%に対して、実績値39.2%であり、目標をほぼ達成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	3事業を完了するとともに、ほか3事業を部分供用し、早期に整備効果を発現したことにより、鉄道駅へのアクセス向上と、安全安心な歩行者・自転車の通行環境の確保に寄与した。
特記事項（今後の方針等）	
滋賀県の道路整備計画である滋賀県道路整備アクションプログラム2018に基づき、誰もが安心して通行できる人と環境にやさしい道路整備を着実に進める。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	744件	街路整備が進んだことに加え、通学路や未就学児移動経路の安全点検結果に基づく対策が進んだほか、公安委員会による意識啓発等、ハード・ソフト両面の取り組みの効果が発現したことが、差が生じた要因と考えられる。
	最終実績値	633件	
2	最終目標値	40%	街路整備により事業箇所の安全性の向上ならびに周辺道路に流入する通過交通の減少を図った一方、事業箇所における走行速度が高まったこと等が、差が生じた要因と考えられる。
	最終実績値	39%	